

平成24年度 地域密着型金融の取組み状況



1. お取引先企業等に対するコンサルティング機能の発揮		
取組方針	お取引先企業等との継続的な関係から得られる各種情報を通じて把握した経営目標や課題に対し、その解決に向けた情報の提供や取組みの支援を実施する。	
取組項目	具体的取組策と実績(平成24年4月～平成25年3月)	推進部門
事業再生・ 経営改善支援	【経営改善計画策定支援の実施】 お取引先企業の経営改善や事業再生の支援を実施する対象として、24年度は45先(下半年2先追加)を選定しました。 うち10先については、本部担当部門が経営改善支援活動を実施し、35先については、各営業店が主体となり経営改善計画策定等の支援を進めました。 24年度の実績は、経営改善計画書の策定を完了した先は33先(うち実抜・合実計画8先)で、残る12先については引き続き経営改善支援に取り組んでいます。	審査部
	【支援先(経営改善計画策定先を含む)のモニタリングの実施】 経営改善計画書を昨年度までに策定したお取引先のうち進捗管理を要する24先については、本部担当部門も関与して定期的なモニタリングを実施しました。	審査部
	【外部専門機関等の活用】 経営改善等支援対象先として選定した45先のうち、24年度は9先について中小企業再生支援協議会(産業復興相談センターを含む)を活用した事業再生の取組みを進めました。 また、「中小企業支援ネットワーク強化事業」の登録支援機関として、5先のお取引先に対して外部専門家を紹介するなど、積極的な経営改善支援に努めました。	審査部
経営相談・支援のスキルを持った人材の育成	【コンサルティング能力向上のための金庫内研修の実施】 コンサルティング能力向上を目的に、金庫内研修を以下のとおり実施しました。 ・企業実態に即した経営改善計画書の策定が行える職員育成を目的として、融資課長29名を対象に7月と9月の2回にわたり「融資課長研修会」を開催しました。 ・融資審査能力の向上と経営分析等の基礎能力向上を目的として、営業課員15名を対象に合計4回で1講座とする「営業課員レベルアップ講座」を実施しました。	総務部・審査部
	【目利き能力の向上などの外部研修への職員派遣】 目利き能力の向上などを目的に、外部研修への派遣を以下のとおり実施しました。 ・千葉県信用金庫協会が主催する「目利き融資・企業アドバイス講座」に4名、「法人融資開拓力強化講座」に4名の職員を派遣しました。 ・24年7月から9月まで3回にわたり、不動産鑑定士(外部講師)による不動産担保調査の実務研修を開催し、26名が参加しました。	総務部・審査部
不動産担保や個人保証に過度に依存しない融資の推進	【信用保証協会付保融資の推進】 様々な資金ニーズに迅速に対応するとともに、セーフティネット保証や東日本大震災復興緊急保証制度などを中心に積極的に推進しました。 <24年度取扱実績> ・セーフティネット保証 166件 2,048百万円 ・東日本大震災復興緊急保証制度 103件 1,082百万円 ・地公体制度融資 267件 1,445百万円 ・提携ローン融資 20件 211百万円 <25年3月末信用保証協会付保融資残高> ・4,004件 23,882百万円(前年度末対比 106件増加・264千円減少)	営業推進部
	【千葉県農業信用基金協会付保融資の推進】 当金庫の営業エリアにおいて、農業が基幹産業として重要な役割を担っていることなどから、積極的に推進しました。 <24年度取扱実績> ・千葉県農業信用基金協会制度融資 24件 182百万円 (制度導入後実績累計 148件 1,626百万円)	営業推進部

取組項目	具体的取組策と実績(平成24年4月～平成25年3月)	推進部門
	<p>【無担保農業者ローン「みのり」の推進】 当金庫の営業エリアにおいて、農業が基幹産業として重要な役割を担っていることなどから、積極的に推進しました。</p> <p><24年度取扱実績> ・無担保農業者ローン「みのり」 29件 50百万円 (商品導入後実績累計 249件 489百万円)</p>	営業推進部
各種情報等の提供	<p>【営業地域の景況をまとめた「ちょうしんきん景況レポート」の発行】 当金庫の営業店から寄せられる情報をはじめとして、各種収集情報をもとに、当金庫営業地域の景況について、16年7月から毎月レポートをとりまとめています。 本レポートは、冊子での配布のほか、当金庫ホームページ上で公開しています。</p>	営業推進部
	<p>【若手経営者勉強会「ちょうしんきん経営塾21」の開催】 企業の発展と地域経済の活性化を目指して、事業意欲の高い地元の次世代後継者を対象に、経営についての継続的な学習機会を提供させていただいています。 平成18年7月に開講した若手経営者勉強会「ちょうしんきん経営塾21」は、平成24年9月から受講生30名で第4期がスタートしています。</p> <p><24年度の勉強会の内容> ・24年5月 3期第11回勉強会「老舗企業の経営革新」 ・24年7月 3期第12回勉強会「提言～経営者が今打つべき手とは～」 ・24年9月 4期第1回勉強会「永続発展する価値ある企業の条件」 ・24年11月 4期第2回勉強会「これだけは押さえておきたい数字①」 ・25年1月 4期第3回勉強会「これだけは押さえておきたい数字②」 ・25年3月 4期第4回勉強会「自社の事業価値の再設定」</p>	営業推進部
	<p>【会員制情報提供サービス「ビジネス知恵袋」の提供】 経営者のみなさまの情報ニーズに応えるべく、各種経営情報をインターネットを介して提供する会員制情報サービス「ビジネス知恵袋」を提供しています。</p> <p><現在の会員数> 36名</p>	営業推進部
	<p>【経営セミナーの開催】 平成24年5月、経営塾21との共同開催により、経営者セミナーを開催しました。</p> <p><今回の参加者数> 28名</p>	営業推進部
	<p>【法律、税務等のお客さま無料相談会の実施】 地域のみなさまからご要望の多い法律、税務、年金、労務管理に関し、弁護士などの専門家による無料相談会を継続開催しています。 法律・税務相談については毎月1回、年金・労務管理の相談については随時受け付けています。</p>	営業推進部

2. 地域の面的再生への積極的な参画

取組方針	当金庫の情報網や店舗網の活用、行政や商工会議所など外部機関等との連携により、当金庫の営業基盤である地域の活性化に向けた活動やサービスの提供を実施する。	
取組項目	具体的取組策と実績(平成24年4月～平成25年3月)	推進部門
地域に根ざした活動とサービスの提供	<p>【銚子市観光振興コンサルティング事業のフォローアップ】 銚子市の観光事業活性化への提言として、23年8月に「銚子市観光振興コンサルティング事業報告書」を発刊しました。その個別施策については、銚子市役所をはじめとする関係団体で協議が行われています。 また、同報告書を基礎情報として24年8月に取組まれた駒澤大学・立正大学・桜美林大学の3大学合同ゼミ「銚子地域の活性化プロジェクト」では、当金庫は事務局として活動のサポートを行いました。</p>	営業推進部
	<p>【取引先事業所の企業紹介ビジネスマッチング・ガイドブックの公開】 当金庫のお取引先事業所の商品・製品・サービス等の紹介を目的としたビジネスマッチング・ガイドブックを製作し、店頭にて公開しています。 同ガイドブックにより、接点のなかった事業所さま同士のマッチングが成功し、販路拡大・取引商品拡充に繋がった事例もございます。</p> <p><現在の公開状況> ・お取引先事業所掲載先数 189先</p>	営業推進部

取組項目	具体的取組策と実績(平成24年4月～平成25年3月)	推進部門
	<p>【県下5信用金庫合同によるビジネス商談会への参加】 千葉県内の5信用金庫(千葉信用金庫、東京ベイ信用金庫、館山信用金庫、佐原信用金庫、銚子信用金庫)の共催で、第2回「しんきん食の商談会」を開催しました。</p> <p><今回の開催実績> ・出展事業所数 61先(うち当金庫 12先) ・商談数 171商談(うち当金庫 38商談)</p>	営業推進部
	<p>【地域事業所向け「若手社員研修会」の開催】 24年4月、地元企業の明日を担う若い社員の育成のため、「魅力ある仕事の進め方」、「ビジネスマナー」、「金融経済の基礎知識」などをテーマに、当金庫主催による第22回「ちょうしんきん若手社員研修会」を開催しました。</p> <p><今回の開催実績> ・参加事業所数 24社 受講者数 40名(通算:22回、延べ381事業所、合計810名)</p>	営業推進部
	<p>【地域の明日を担う子供たちへの「金融機関体験学習」の実施】 地域貢献および金融経済教育の一環として、以下のとおり職場体験学習の受入れを行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・24年6月 旭市立富浦小学校(ゆめ・仕事びったり体験) 4名 1日間 ・24年8月 銚子市立銚子第四中学校(中学2年生による職場体験学習) 3名 2日間 ・24年8月 千葉科学大学(インターンシップ) 2名 5日間 ・24年9月 銚子市立双葉小学校(ゆめ・仕事びったり体験) 2名 1日間 	総務部
	<p>【環境関連広報誌「ちょうしんきん環境かわら版」の公開】 当金庫の環境への取組状況の公開や、環境保全に寄与する金融商品・金融サービスの案内を目的とした、「ちょうしんきん環境かわら版」を3か月ごとに発行し、店頭および当金庫ホームページ上で公開しています。</p>	総務部
	<p>【法律、税務等のお客さま無料相談会の実施】 地域のみなさまからご要望の多い法律、税務、年金、労務管理に関し、弁護士などの専門家による無料相談会を継続開催しています。 法律・税務相談については毎月1回、年金・労務管理の相談については随時受け付けています。</p>	営業推進部

3. 地域や利用者に対する情報発信

取組方針	当金庫の地域密着型金融の取組みや各種商品・サービスなどについて、地域や利用者へ情報を発信することにより、地域密着型金融の取組みに対する利用者の理解と信頼を深め、地域金融機関としての評価を確立する。	
取組項目	具体的取組策と実績(平成24年4月～平成25年3月)	推進部門
お客さま目線に立った分かりやすい情報発信	<p>【地域密着型金融に関する事項のホームページ公開】 「地域密着型金融推進計画」を策定し、中小企業金融の円滑化と地域経済の発展に向けて取組んでいます。「地域密着型金融推進計画」の具体的な取組みについては、7月と11月の年2回発行するディスクロージャー誌および当金庫ホームページへ掲載し、地域や利用者のみなさまに対する情報発信に努めています。</p>	総合企画部
	<p>【各種商品・サービスや取組み内容等のプレスリリースとホームページ公開】 地域のみなさまのご要望に応えるべく、各種商品・サービスの提供や地域貢献活動に努めています。各種の情報提供については、当金庫営業店でのポスター・パンフレットをはじめとして、当金庫ホームページ・ディスクロージャー誌への掲載、プレスリリースを通しての提供など、幅広い手段による情報発信に努めています。</p> <p><24年度実績> ・ホームページ「お知らせ」掲載 84回 ・プレスリリース配信 15回</p>	総合企画部
	<p>【ディスクロージャー誌(年次・半期)の発行】 毎年7月と11月に発行するディスクロージャー誌には、当金庫の経営理念、地域貢献の活動内容、業績、店舗のご案内など、当金庫の現況を幅広く掲載しています。 また、ディスクロージャー誌は、冊子での発行のほか、当金庫ホームページ上で公開しています。</p>	総合企画部

経営改善支援等の取組み実績

【24年4月～25年3月】

(単位:先数)

(単位:%)

	期初 債務者数	うち 経営改善支援 取組み先数	(単位:先数)				経営改善支援 取組み率	ランクアップ率	再生計画 策定率	
			α のうち期末 に債務者区分 がランクアップ した先数	β	α のうち期末 に債務者区分 が変化しな かった先数	γ				α のうち再生 計画を既に策 定済みの先数
	A	α	β	γ	δ	ε	α/A	β/α	δ/α	
正常先 ①	3,611	5	/	4	0	0	0.14%	/	0.00%	
要注意 先	うちその他要注意先 ②	533	32	2	23	10	6	6.00%	6.25%	31.25%
	うち要管理先 ③	50	1	0	0	0	0	2.00%	0.00%	0.00%
破綻懸念先 ④	203	6	1	5	1	1	2.96%	16.67%	16.67%	
実質破綻先 ⑤	361	1	0	1	1	1	0.28%	0.00%	100.00%	
破綻先 ⑥	125	0	0	0	0	0	0.00%	-	-	
小計 (②～⑥の計)	1,272	40	3	29	12	8	3.14%	7.50%	30.00%	
合計	4,883	45	3	33	12	8	0.92%	6.67%	26.67%	

(注)

- ・期初債務者数及び債務者区分は24年4月初時点まで整理しております。
- ・債務者数、経営改善支援取組み先は、取引先企業(個人事業主を含む。)であり、個人ローン、住宅ローンのみの先を含めておりません。
- ・経営改善支援取組み先は、24年度に対象先として選定した先数を表示しております。(前年度から支援活動継続中の先を含む。)
- ・ β には、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載しております。
なお、経営改善支援取組み先で期中に完済した債務者は α に含めるものの β に含めておりません。
- ・期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合は β に含めております。
- ・期初に存在した債務者で期中に新たに「経営改善支援取組み先」に選定した債務者については(仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても)期初の債務者区分に従って整理しております。
- ・期中に新たに取引を開始した取引先については本表に含めておりません。
- ・ γ には、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載しております。
- ・みなし正常先については正常先の債務者数に計上しております。
- ・「再生計画を策定した先数 δ 」=「中小企業再生支援協議会の再生計画策定先」+「RCCの支援決定先」+「金融機関独自の再生計画策定先」としております。